

岡山市環境パートナーシップ事業について

趣 旨

21世紀を迎えた現在、人類全体が直面している様々な環境問題は、その原因の多くが、私達のこれまでの社会経済活動やライフスタイルのあり方に根ざしています。このため、その解決のためには、全ての人々が身近なところから環境にやさしいまちづくりに取り組むことが求められています。

このようなことから、岡山市環境保全条例(平成12年3月22日公布)では、これを具体化する手法の一つとして、市民や事業者の環境保全活動をサポートするための「行動指針認定制度」の創設を規定しています。(条例第10条)

環境パートナーシップ事業は、この規定に基づくもので、一定の手続き(団体等による届出、市による認証・表彰等)に参加していただくことを通して、その緩やかな組織化を図る一方、各参加団体間が情報を広く共有し、それぞれの取り組みや考え方、立場を理解するとともに、環境づくりに関する知識や能力の向上につながるような交流の場を設けることにより、市として、それらの環境づくりの活動を支援していくことを目指すものです。

環境パートナーシップ事業 (154団体:11,818人)	環境保全活動育成事業 (エコボランティア事業) (148団体:9,964人)	アダプト・プログラム部門(133団体)
		地球市民部門(15団体:429人)
	環境にやさしい企業育成事業 (グリーンカンパニー事業) (6団体:1,854人)	環境活動評価プログラム部門(61団体)
		ステップアップ部門

*()内の数字は、平成14年1月末現在

図1 環境パートナーシップ事業の構成

□ I. エコボランティア事業の紹介

Ⅱ. 対象となる活動の内容は<アダプト・プログラム部門/地球市民部門>

Ⅲ. アダプト・プログラム部門 活動の手順は

Ⅳ. 地球市民部門 活動の手順は

※<お願い>この事業の対象となる活動をしている方々を、市までご推薦ください。

□ I. グリーンカンパニー事業の紹介

Ⅱ. 対象となる活動の内容は<環境活動評価プログラム部門/ステップアップ部門>

Ⅲ. 環境活動評価プログラム部門 ステップアップ部門 活動の手順は

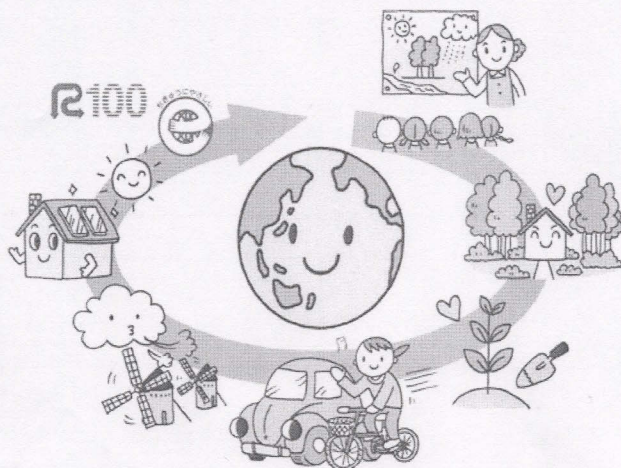
Ⅳ. 環境行動計画書(例)、グリーンカンパニー認定・表彰制度の方針

岡山市環境パートナーシップ事業(市民部門)のご紹介

eco
Volunteer

▼エコボランティア活動

環境づくりあなたが主役



地球温暖化問題をはじめとする現在の様々な環境問題を解決していくためには、私たち一人ひとりがふだんの生活を見直すとともに、身近なところから自主的、積極的に、環境づくりに取り組むことが大切です。

そこで、岡山市では、地域や環境の問題に対する深い関心とこれを改善する意欲を持ち、自発的に環境を保全・創造する活動を実践する市民や団体等のみなさんを「エコボランティア」と位置づけ、これらの方々とともに地域の環境を守り育てていくことにしました。

環境の世紀の幕開けを迎え、地域の環境改善はもとより、地球環境保全のため、「エコボランティア」として集い、自主的な環境づくりの輪を広げていきましょう。